

開 催 要 項(案)

- 集合は朝
7時です

競 技 規 則

実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会用として大会規定を定め優先する。

- | | | |
|----|---------------------------------|--|
| 1 | 競 技 時 間 | 予選：40分（20分ハーフ）とし、インターバルは5分とする。
順位トーナメント：30分（15分ハーフ）とし、インターバルは5分とする。 |
| 2 | 勝者の決定 | 規定時間内で勝敗が決しない場合
・ 予選リーグ 引き分け
・ 順位トーナメント 出場中の競技者3人によるPK方式で決定
・ 決勝戦 5分ハーフの延長戦を行う。 勝敗が決しない場合は、上記と同様の（1位トーナメント） PK方式で決する。 |
| 3 | 競 技 者 数 | 8人制（内1人はゴールキーパーとする。） |
| 4 | ベンチ入り人数 | 引率指導者2～3名、大会登録選手20名以内 |
| 5 | 交代について | 交代は自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。
但し、ゴールキーパーの交代は、ボールアウトオブプレー中に主審に通知する。 |
| 6 | 反則と不正行為 | (1) 大会期間中、警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。

(2) 退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。

(3) それ以降の処置については、本大会の関東委員長会議で決定をする。 |
| 7 | 退 場 補 充 | 退場者が出た場合は、交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。 |
| 8 | 審 判 | 主審、副審2名、第4の審判の4名とする。 |
| 9 | ユニフォーム | (1) （公財）日本サッカー協会競技規則ユニフォーム規程に準ずる。

(2) 正、副2着を用意すること（GKを含む） |
| 10 | テクニカルエリア | 設置する。 |
| 11 | ボ ー ル | 4号球を使用する。（モルテン製） |
| 12 | ピッチサイズ | 68m x 50mとする。 |
| 13 | そ の 他 | (1) キックオフからの直接ゴールインは得点と認めず、相手チームのゴールキックで再開する。

(2) その他詳細については、別紙確認事項による。 |

確 認 事 項 (案)

- 1 監 督 会 議 平成30年8月24日(金) 15時よりフクダ電子アリーナ記者会見室にて行う。
- 2 受 付 (1)チーム代表者は、会場に到着後速やかに受付を済ませること
(2)受付は、平成30年8月24日(金) 14時30分よりフクダ電子フィールド入場口受付テントにて行う。
- 3 開 会 式 平成30年8月24日(金) 16時よりフクダ電子フィールドで行う。
選手はユニフォームで参加すること
- 4 メンバー表の提出及び選手証の確認について
(1)各試合40分前に選手証と共に、試合会場本部へ提出すること
(2)選手証は、初戦のみ提出すること
(3)メンバー表は指定用紙に記入し、試合毎に2部ずつコート本部へ提出すること
(4)メンバー表は試合数×2部×2日分を事前に用意すること
- 5 ユニフォームについて
各試合で着用するユニフォームについては、次のとおりとする。
試合会場本部にて試合開始40分前に正副2組のユニフォームを持参し、審判員によるチェックを受け決定する。
- 6 メンバーチェック 試合開始10分前に各試合コート本部前に集合し、選手の照合及び用具の確認を受ける。
- 7 ベンチについて
(1)チームベンチは競技のフィールドに向かって左側をリーグ戦・トーナメント戦の若い番号のチームとし、対戦相手が右側とする。
(2)退席を命じられた指導者は、次の1試合はベンチに入ることはできない。
(3)ベンチでの携帯電話・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。
- 8 そ の 他 (1)ウォーミングアップは指定された場所で行うこと
(2)試合中のグラウンド外でのアップは指定された場所で行うこと。ハーフタイム中のグラウンド内での練習は試合を行っているチームのみとし、試合前のグラウンド内での練習は指示に従うこと
(3)ピッチ内の飲水は水のみとする。
(4)会場内は指定された場所以外では禁煙とする。
(5)応援チームバナーを張る場合には、大会本部に問い合わせること
(6)ペットボトル・空き缶その他のゴミは、すべてチームの責任で持ち帰ること